

特集

テレワークが 今までのビジネスの 常識を変える!

コロナ禍で問われる企業の対応力

考えよう企業が抱えるテレワークのリスク対策

株式会社ベストパートナー 加藤 睦

健康通信 VOL.1

熱中症対策と感染防止策の両立について

OHサポート株式会社・代表／産業医 今井鉄平

かながわPOWER

小料理Bar「白圭(はくけい)」

SCHEDULE

※日程変更の可能性もあります。 e.doyuをご覧ください。

8月  マークの行事はどなたでも参加できます。参加ご希望の方は事務局までご連絡下さい。Tel 045 (222) 3671

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
					1 大安 経営指針作成 部会事前研修 会	2 赤口
3 先勝 たま田園支部幹事会 相模原支部幹事会 川崎支部幹事会 県南支部幹事会	4 友引 横浜ブロック新会員歓迎会 県央支部幹事会 ダイバーシティ委員会例会	5 先負 横浜ブロック幹事会	6 仏滅 正副代表理事会	7 大安 2年目・3年目合同社員研 修会 小田原支部幹事会	8 赤口	9 先勝
10 友引 山の日	11 先負 青年部会幹事会	12 仏滅	13 大安	14 赤口	15 先勝	16 友引
17 先負	18 仏滅 横浜中央支部例会 	19 先勝 理事会 かなかん実行委員会	20 友引 小田原支部例会 	21 先負 幹部社員連続講座 たま田園支部例会 	22 仏滅	23 大安
24 赤口 横浜統括会議	25 先勝 川崎支部例会  県央支部例会 	26 友引 求人WG会議③ 組織委員会 同友会を知る為のオリエン テーション 	27 先負 相模原支部例会  湘南支部納涼会 	28 仏滅 横浜北支部例会  横浜みなと支部例会  県南支部新会員歓迎会	29 大安	30 赤口
31 先勝						

9月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
	1 友引 56部会経営指針	2 先負 横浜ブロック幹事会	3 仏滅 正副代表理事会 県央支部幹事会	4 大安 関東甲信越代表者会議 幹部社員連続講座	5 赤口	6 先勝
7 友引 たま田園支部幹事会 相模原支部幹事会 川崎支部幹事会 県南支部幹事会	8 先負 56部会経営指針	9 仏滅 理事会&入会式	10 大安 横浜北支部例会	11 赤口	12 先勝	13 友引
14 先負 小田原支部幹事会	15 仏滅 56部会経営指針 湘南支部例会 	16 大安 横浜ブロック例会 	17 友引 青全交 _____ 県央支部例会 	18 先勝 川崎支部例会  たま田園支部例会 	19 仏滅	20 大安
21 赤口 敬老の日	22 先勝 秋分の日	23 友引 人を生かす経営協議会	24 先負 第2回参加社会議&就職情 報交換会 県南支部例会 	25 仏滅 相模原支部例会 	26 大安	27 赤口
28 先勝 横浜統括会議 組織委員会 同友会を知る為のオリエン テーション 	29 友引 56部会経営指針	30 先負				

特集 テレワークが今までのビジネスの常識を変える！

うちは無理！

本当にそうなのか？

コロナ禍で問われる 企業の対応力

あなたの会社は生き残れるか！

新型コロナウイルス感染拡大防止のために政府が発令した「緊急事態宣言」を受け、大手を中心に企業は、体制見直しの一環で従業員のテレワークに取り組みました。テレワークを実施したことで、これまで当たり前としてきた業務内容や営業スタイル、働き方に変化も生まれ、緊急事態宣言が全面解除された後もテレワークを継続し、定着を図る企業も出てきています。コロナがあることが前提の生活「新常态（ニューノーマル）」に適応できる企業となるためには、今までの常識や業務のやり方に捉われない、柔軟な発想や対応力が必要なのではないでしょうか。

そこで緊急事態宣言を受けてテレワークを導入した広告代理店を営む「株式会社東邦プラン」代表取締役の本多 修氏に、自社の取り組みと実施しての変化、今後の活用について伺いました。



本多 修氏

株式会社東邦プラン 代表取締役社長

●広告代理業 URL <http://www.tohoplan.co.jp>





「テレワークは、出来る部分から始めればいい」と話す
本多 修社長

コロナ感染拡大前からテレワーク 実施案は出ていたが進まなかった

「たまたま昨年12月に社員からZOOMを使った営業や打ち合わせ、テレワーク実施が議題として挙がっていました。ただ他の社員からすると、テレワークは人が社内にはいないと打合せができないとか、言ったことが通じるのか？とか、家にいると仕事しているかわからないなど、否定的な意見がいっぱい出て、すぐに導入とはいきませんでした。

そこで、営業が先に動き出し、ZOOMだけ会議室にスタジオを作って練習を始めていました。それがコロナによってすぐに始めなければいけないことになり、導入開始が早まりました。コロナ感染拡大がなければ、テレワークには踏み切れなかったと思います。」と本多社長。コロナ感染拡大が、まずはやってみるチャンスになったと語ります。

4月初旬、コロナ禍で通常の3割しか仕事がないこともあり、教育しないと業務ができない新人と管理部、営業事務、アルバイトは全員休業にしました。それに対し、営業部と経理は基本出勤とし、制作管理業務に携わる社員1人を除いた制作部デザイナーをテレワークに切り替えました。3つの勤務体制に振り分けることで、出勤する人を3分の1に減らしました。

ところで、実際にテレワークを実施するにあたり、準備したこと、利用した助成金はなんだったのでしょうか。

「助成金は持続化給付金と雇用調整助成金を申請しました。制作は社内ですべてのMac（パソコン）を車で社員の家に運びました。大きくて大変でしたけどね。

設備投資の面では、会計ソフトと伝票を連動させるシステムを新たに購入しました。今回は急だったので給与も全額支給にし、コロナで広告が激減してオーバーワークになることもなかったので、勤怠管理の設備投資はしていませんが、今後、本格的に続けるとなると勤怠管理も考えないといけませんよね。」と本多社長。

テレワーク導入で見た課題

東邦プランの強みのひとつが、他社を圧倒する納品の速さです。1つの仕事を複数の社員で担当しているからこそできることですが、今回のテレワーク実施で実は生産効率は下がったと本多社長は言います。

「テレワークで仕事をした社員は、後日話を聞くと、テレワークがいいと言う人と嫌だという人に分れました。通勤に時間がかかる人は交通費もかからないし、その時間を短縮できるからとプラスに捉え、子どもがいる人は家にいると子どもがうるさいし、ご飯作らなければいけないから外にいる方が気楽だとか。また、家にいると家族とケンカばかりすると言う人もいましたね。

生産効率は下がりました。通常は社内にはサーバーを置いて、そこで全てのデータを管理しています。インターネットを介さず制作部のMacをすべて社内サーバーに繋いでいるので、サーバーにアクセスすれば全員が同じデータを持っていることと同じになるのですが、テレワークはインターネットを使うのでアクセスに時間がかかりタイムラグが出てしまいます。画面がさくさく動かないですからね。会社だと1つの仕事を何人かで進めて

一気に作り、時間を短縮して直ぐに納めていたことが、今回のテレワークではその点が難しかったです。実際には、仕事量が少なかったのが業務に影響はなかったのですが、通常の100%の仕事量だと厳しいです。でも、クラウドのサーバーを使うなどすれば、出来るかもしれないし、やってみないとわからない。しかし、一歩踏み出すといろんなものが見えてくると思います。」

現場で働く社員から見たテレワーク ～制作部 大川原 恵太さん

東邦プランの制作部には、制作管理業務を担当する社員がいます。デザインの仕事が入ってきた時に、その内容を見て制作担当者を決め、案件ごとのスケジュール管理を行う仕事です。その業務を担当する大川原 恵太さんは、会社に出勤してリモートを使いながらテレワーク中の社員と毎日打合せ等を行いました。初の試みから感じたことは何だったのでしょうか？

「デザインの制作業務はパソコンさえあれば、どこでも作業ができると思いました。また、テレワークをしている社員を傍から見て、自分のペースで仕事ができるのびのびと感じました。自分に合う環境で仕事ができることは良い面です。通勤時間が削減できるのも大きなメリットです。

一方、業務を行う面で難しいと思った点は、営業が色合いを見たいとか、文字校正をしたいと言われた時に、その作業ができるのが会社にいる私だけなので業務が集中してしまうことです。テレワーク中の社員との打ち合わせはチャットワークというアプリを使ってス



「社内にみんながいなくて淋しい、という気持ちは正直あります」と話す制作部の大川原 恵太さん

ムーズにできるのですが、テレワークをしている人と営業部それぞれの進捗状況の両方がわかっている人が中継をして、2つの部署をフォローしないと業務を遂行する上で行き違いが生じるとも思いました。

また、経験を積んでいる人はどこで仕事をして同じパフォーマンスを発揮してくれませんが、経験が浅い人の教育という面では、新しいことに挑戦してもらおうと思った時に、意図を伝えることや、指示内容を画面で見ながら遠隔で教えるのは難しいと思いました。

でも、総合的に見るとテレワークは悪くないと思います。緊急に始めたテレワークだったので、本格的に導入するなら、社内の体制づくりは欠かせないと思っています。」

テレワーク導入をきっかけに 生まれた新しい営業スタイル

「顧客訪問ができない中、社員が提案して、すでに準備を進めていたZOOMを使った営業スタイルを実践しました。交通機関を使って移動して、打合せをすると1社2時間くらいかかっていたのが、移動にかかる時間が短縮でき、その分営業効率がアップしました。

また、お客様に営業の電話をかけて話しをしながら、途中で「ZOOMに繋いでいいですか？」と聞いてWEB面談に切り替えると、成約率がすごく上がったりました。

若い人たちは、プライベートを充実したい人が多く、その分、早く成果を出したい気持ちがあるので、ZOOMでの打合せだけでなく、YouTubeを使った営業はどうでしょう、などと提案してくれます。新しいことを考えるのがうまいですね。色々な方法を知っているから、既存のやり方に固執するのではなく、若い人の意見も聞いた方がいいと思います。

今回、ZOOMでの営業や打合せは、お客様からも概ね好評でした。訪問しない営業は、コロナ禍だからこそお客様も抵抗なく受け入れてくれたのかもしれません。弊社にとっては、営業スタイルを浸透させるチャンスでもありました。」と、本多社長は語ります。

業務が正常化した後も、今まで訪問して打合せしていたのをZOOMにできれば、営業担当者は空いた時間に他の仕事を入れることができ、業務効率が上がります。訪問するのが当たり前を覆す、新たな営業手法です。

経営者が変化を恐れては駄目

テレワークを今後本格的に導入するためには、情報漏洩などセキュリティ面や勤怠管理、人事評価制度、人材教育など整えなければならない課題はありますが、業務遂行の選択肢



会議室にスタジオをつくり、ZOOMを使った営業を開始。

の1つとして、テレワークという手段を持っていってもいいのではないかと話す本多社長。今年3月に「川崎市生産性向上・働き方改革推進事業者表彰」を受けるほど、働き方改革にいち早く取り組んできた企業ですが、本多社長はコロナが働き方を考える、良いきっかけになったと言います。

「今後もテレワークをやりたいか、社員に聞いてみようと思います。弊社では、これまでの生産性向上や働き方改革も社員が提案してきたものばかりですから…。社長がこうしろと言っても、社員は何も考えない。働き方改革をやって業務の効率化を進めていくと、テレワークはどの会社もぶつかる課題だと思います。でも、アイデア次第で可能になるし、出来る部分から始めればいいと思います。経営者が変化を嫌うのは駄目。変わっていく会社でないと生き残れない。変化が嫌なら経営者を辞めたほうがいい。」

東邦プランでは、毎年新入社員を採用しています。コロナ禍で、来年4月入社の新卒採用活動ではウェブ説明会も考えましたが、6月末に対面で実施。会社を見たい、社長に会ってみたいという学生の要望が多かったからです。会いたいという学生の想いを大切にしました。

社員の気持ちを大事にする本多社長は、テレワークが生産性の効率アップや働き方に大きなメリットがあるとしながらも、「会社に来ないことで社員の帰属意識が薄れたり、チームワークが乱れたりして組織がバラバラになる可能性もある。企業理念が社員に浸透せず、全社一体になっていない会社は社員が離れていくかもしれない。」と、言います。その上で「でも、テレワークをやってみて、

こんなもんかと正直思いました。まずは全部じゃなくて、できる部分からやればいいですよ。実際にやってみて広がったことがありますから。」と笑顔で語ってくれました。

コロナ禍で受ける影響に 対応できる会社であれ

緊急事態宣言が全面解除された後もテレワークを継続するなど、企業に働き方や業務を見直す動きが広がっています。東邦プランでも、テレワークを導入したことで業務遂行にあたっての新たな気づきがあり、既存のやり方に捉われない営業スタイルが生まれました。

会社を支える従業員は宝ですが、コロナ禍の影響で、来年3月卒業予定の大卒、院卒の採用活動も大きく様変わりしました。大規模な合同企業説明会が中止になり、代わりに広がったのは企業が個別に開くウェブでの会社説明会です。面接も対面ではなく、ウェブで行う面接を複数回実施。学生側からすると交通費がかからない、移動しないので同日に複数の企業の話が聞ける、また遠方の企業にも応募できるなど、従来の企業に行くことを前提とした採用試験では得られなかったメリットがあります。企業側からすると、より多くの学生と出会うチャンスともいえます。

コロナ禍で企業が被った痛手は大きいですが、変化する状況に柔軟に対応できるか試されていく今だからこそ、本多社長が語る「できる部分からやればいい。変化を恐れない。」ということが企業に求められているのではないのでしょうか。

〈取材・文/ゲートプランニング 堤由里恵〉

考えよう!

企業が抱えるテレワークのリスク対策

新型コロナウイルスの感染が拡大し、出社せず自宅などで仕事を進めるテレワークが広がっている。経営者にとっても社員の健康を守らねばならない事と、経済活動との二つの重要な事を守るための施策として取り組まれている企業は多いのではないだろうか。そして取り組まれている中での新たな課題もまた浮き上がってきている。代表的なものの1つが「テレワークにおける情報漏えいリスク」である。

今まで会社の中で行っていた仕事を在宅で行うために、どうしてもIT端末を持ち出さなければならない。また紙媒体の資料であれば持ち帰らなければいけない書類も出てきてしまう。そんな中での情報漏えいリスクだ。単に移動最中に紛失するという事のみではない。テレワークのために新たに導入したシステムの不慣れからくるもの、会社サーバーを経由してのアクセスではないためのセキュリティ脆弱性など様々な漏洩リスクを抱える事になる。「テレワークの切り札」として企業が新たに導入した各種ビデオ会議システムへの不正侵入やこのシステムからの情報流出も既に報告されている。

またこの環境下でのサイバーアタックリスクが飛躍的に増えているのをご存知だろうか。令和元年度の不正アクセスとして警察に届出があった件数が2960件で昨年に比べて99.2%もの増加になり約2倍も増加している。そしてそのターゲットの96%が一般企業なのだ。このようなコミュニケーションが取りづらい環境下の中での被害拡大に警察庁も警鐘をならしている。とある企業がフィッシングメールの訓練として「新型コロナウイルス関連」とした訓練用メールを送付すると、実に社員の3割が開封してしまった。このように実際にターゲットになると防ぐのは簡単ではない。

サイバー攻撃・情報漏えいと聞くと「ターゲットは大手企業」と思われがちだが、大手企業にサイバー攻撃を仕掛けるために、大手企業と取引のある中小企業のコンピューター内に不正侵入し、ここを足がかりに大手企業に仕掛ける手法（踏み台手法）もあり、中小企業にとってもまさに当事者となりえる問題だ。

テレワークを支える側のIT事業者にとっても問題は発生している。相談件数の増加や、在宅での一般端末でのセキュリティ対策と言った様々な事を想定したITサービスを提供しなければならず一筋縄ではいかない。

まずは自社でどのような形でテレワークを行っているのかを洗い出してほしい。会社から貸与されているIT端末で仕事をしているのか、それとも個人所有のIT端末で仕事をしているのか等の細かいポイントから。そこを見直すと抱えるリスクが見え始める。セキュリティを強化すべき事は対策を行い、またセキュリティ強化だけで対応できない部分については個人情報漏洩やサイバーアタックに関しての保険の検討も必要だろう。是非とも生産性と従業員の安全を確保するためのテレワークを有効に活用するために一考していただきたい。

WRITING

株式会社ベストパートナー 代表取締役 加藤 睦
個人向け生命保険・損害保険・火災保険・自動車保険などの各種保険や資産形成・運用を取り扱うだけでなく、企業向けにも各種保険やリスク管理を扱う総合保険代理店。21世紀型福利厚生制度導入支援、社員向けライフプラン教育等の企画・運営代行も行なっている。



そのテレワーク、安全ですか？ ～VPNで通信を暗号化～



コロナ禍で俄然注目されてきた「テレワーク」。しかし、経理や個人情報などの秘匿性の高い情報を扱う場合はVPNなどのセキュリティの高い通信方法を使用する必要があります。

VPN (Virtual Private Network) はインターネット上に仮想の専用線を設け、暗号化通信するものです。

例えるなら、会員制クラブでの密室の会議。参加している人にしかそこでの会話や情報はわからないのと同様に、VPN通信は盗み見や改ざんなどの脅威から、大切な情報を守ることができます。

●導入するには

企業に導入する場合は、比較的安価なインターネットVPNかIP-VPNを選択することをお勧めします。

インターネットVPNは、VPN接続ルーターをそれぞれの拠点に設置することで導入可能です。IP-VPNは通信事業者が持つ閉ざされたネットワークを利用するもので、月額数万円～数十万円が目安です。

安全性や回線品質など、予算と規模に応じて選択することが重要です。

〈文／株式会社アールジャパン 荒岩理津子〉

異業種の仲間で作り上げた「抗菌フェイスシールド」

このコロナ禍で、医療従事者の方々が前線で戦っている中、弊社でも何か役に立つ事はないか？と思っていた所へ、ある先輩経営者からのお声がけで、行政関係者から「フェイスシールドが不足しているので、市内の製造業の方たちで作れる所はないか？」と相談されたのが始まりで「抗菌フェイスシールド」の開発製作に立ち上がりました。

全く何もない所からのスタート…しかも今回の製品はBtoC商品。何をやるのにも手探り状態でした。製品のデザインから試作、量産の為の金型製作、商品としてのパッケージからホームページやチラシ作成、etc…今まで、工業製品を製作していた自社にとっては初めての連続です。進めていく内に限界を感じ、今まで出会った仲間に相談を持ち掛けます。その仲間との連携で、商品化までの流れに持って行く事ができました。

まずはフレームデザイン。これが無ければ先に進みません。そのデザインを提供してくれたのが、「川崎で25年以上続いたロボットコンテストの副委員長」という肩書を持つ、製造業の交流会で知り合った仲間です。そのデザインを基に今回の製造は、「合同会社

Pst」と共同開発をしました。合同会社Pstは、異業種の4社からなる製造業団体です。(株)青山プラスチック塗装(横浜北支部)の他3社。(株)生垣製作所、ダイヤ工芸(株)、(株)拓斗化成、その合同会社Pstの代表社員は横浜総合行政書士事務所の藤森純一さん。同友会仲間も居たので安心でした。

デザインを改良していく中で、フレーム本体に『抗菌塗布』という付加価値が生まれ、商品に差別化を付ける事もできました。結果的に市内行政関係へ無事に納めることができましたが、紆余曲折を乗り越えて、何とか形にできた事が感無量です。実は、フェイスシールドを作っているのは、周りの仲間に数社います。ですが2番煎じだろうが、3番煎じだろうが、100番煎じだろうが、良いんです!走り出した時の世の中は圧倒的に供給が追いついていない状態だったからです。こんな時だからこそ、慣れない事でもチャレンジして出来る事をやっていこうと思ったのです。と、言いつつも、自社だけじゃ形になりませんでした(笑)

現在では累計10,000セット近くを納めることができました。行動すれば必ず結果が出るのだと体感しました。



今回、BtoCの商品をやってみて、自分なりに分かったのは「売る難しさ」です。製造業なので、作る事はできても売る事が難しいという現実を嫌というほどに実感しました。

そして、一つの商品を世に送り出すのには様々な業種連携が必要不可欠です。どれか一つ欠けてもダメで、それらを取り纏める事も重要な部分です。今回は、その『取り纏め役』の大切さと、その役を担えたのが大きな収穫でした。

■face-shield ランディングページ
<https://face-shield.kanto-seimitsu.jp/>

会社情報

株式会社 関東精密
〒224-0053 横浜市中区池辺町4826-2
TEL. 045-507-4222 <https://kanto-seimitsu.jp/>

健康通信

vol. 1



コロナ禍において、感染拡大防止のためにマスクを着用する機会が増えるなど、多くの方がこれまでと異なる生活環境下で夏を過ごしていることかと思われます。このような中、十分な感染対策を行いつつ、熱中症予防も例年以上に注意していく必要があります。特に今夏において注意が必要なポイントとしては、「作業中のマスク着用」と「換気による室温上昇」の二点になります。

高温多湿の条件下でマスクを着用すると熱がこもりやすくなり、熱中症のリスクを高めてしまいます。このため、以下の二点に留意しましょう。

- 屋外で人と2m以上が確保できる場合にはマスクを外す。
- マスクを着用している場合には、強い負荷の作業は避ける。

屋外では人との距離が確保できるよう、作業は1人で行う、または、複数名で行う場合は持ち場を分担するなど、作業方法の工夫も必要です。また、十分な対人距離が確保できずにやむなくマスクを着用する場合も、強い作業負荷がかかると熱中症のリスクをより高めてしまいますので、作業負荷の低減ができないか作業方法を検討しましょう。

と、ここまでが熱中症対策との両立に関する一般的な話になるのですが、実際には屋外でなくても熱中症リスクの高い職場は多々あるものと思われます。私も産業医をしている企業から、こ

のような現場でのマスク着用の是非についてよく相談を受けます。例えば、建設途中の建屋内(建設業)、入浴介助の場面(介護業)、空調があまり効かない建屋(製造業)など、熱中症リスクは高いものの人との距離が十分に確保しづらい場面などです。このような場合、「地域の流行状況」「熱中症のリスク」「マスク以外の代替策」などを考慮しながら、感染対策と熱中症対策の優先度を決めていくことが大事です。建設途中の建屋内を例に考えますと、夏には室温が40℃近くになることもあり、熱中症リスクは極めて高いと言えます。また、現場には壁などの仕切りが多く、作業者同士の社会的距離は確保しやすい環境にあります。地域の感染者数が落ち着いている状況下ですと、熱中症のリスクが極めて高いこととマスク以外の代替策があることを考慮し、このような場合は熱中症対策の方により重点を置き、マスク着用を作業者に求めないという判断もできるかと思われます。

また、屋内でも、窓を開けて換気を適宜行うことで室温が上昇、熱中症のリスクを高めてしまいます。このため、換気中はエアコンの温度設定をこまめに調整することで、室温で28℃程度を維持しましょう。

以上のように、今夏においては、「作業中のマスク着用」と「換気による室温上昇」に注意しながら、熱中症対策と感染対策の両立をしていくことが大事です

WRITING

OHサポート株式会社・代表/産業医 今井鉄平
産業医科大学医学部医学科卒業。大手企業での15年以上にわたる専属産業医勤務を経て、2018年4月にOHサポート株式会社を開設、中小企業向けの産業医サービス提供を主業務としている。日本産業衛生学会専門医、医学博士。





※テーマ等は変更の可能性がございますので詳しくはe.doyuをご確認下さい。

横浜みなと支部

申込みはコチラ

8月28日(金)午後6時30分～

テーマ：コロナ対策関連
場 所：Zoomミーティング
会 費：無料



横浜中央支部

申込みはコチラ

8月18日(火)午後6時30分～

テーマ：コロナ対策関連
場 所：Zoomミーティング
会 費：無料



横浜北支部

申込みはコチラ

8月28日(金)午後6時30分～

テーマ：仕事は好きだが働くことが嫌い…なので起業しました。
報告者：(株)共栄設機 代表取締役 外田雅樹氏 (横浜北支部)
場 所：加瀬ビル88
会 費：無料



たま田園支部

申込みはコチラ

8月21日(金)午後6時30分

テーマ：自社PR交流会
場 所：ユニオンビル
会 費：無料



川崎支部

申込みはコチラ

8月25日(火)午後5時00分～

テーマ (仮)：人が離れる組織づくり 人が辞めない組織づくり～その教育、社長だけが満足していませんか？～
報告者：弁護士法人ASK 代表弁護士 伊藤 諭氏
場 所：川崎市産業振興会館 (予定)
会 費：無料



県央支部

申込みはコチラ

8月25日(火)午後6時30分から

テーマ：コロナ対策関連
場 所：未定
参加費：無料



相模原支部

申込みはコチラ

8月27日(木)午後6時30分から

テーマ：コロナ対策関連
場 所：ぽっぱ町田&Zoomミーティング
会 費：無料



湘南支部

申込みはコチラ

8月27日(木)午後6時30分から

テーマ：皆で語ろう！Zoom納涼会
場 所：zoomミーティング
会 費：無料



小田原支部

申込みはコチラ

8月20日(木)午後6時30分から

テーマ：(仮) 経営実践報告
報告者：(株)カラー 代表取締役 志田真人氏
場 所：おだわら市民交流センターumeco
会 費：無料



【その他のセミナー】

同友会を知る為のオリエンテーション

申込みはコチラ

8月26日(水)午後6時30分から

場 所：Zoomミーティング
会 費：無料



ダイバーシティ

申込みはコチラ

8月4日(火)午後6時から

テーマ：緊急座談会
「新型コロナウイルス感染症の第二波をどのように乗り越えるか!!」
報告者：(株)エイチエスエー 代表取締役 田中 勉氏
(株)コンシェルジュ24 代表取締役 中谷公三郎氏
(株)ジャパウイン 代表取締役 水口 勉氏
場 所：Zoomミーティング
会 費：無料



Zoom新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

申込みはコチラ

日 程：毎週月曜日～金曜日
時 間：13時～14時 or 16時～17時
※日程によっては開始時間が変更になります。詳しくはe.doyuをご確認下さい。
窓 口：Zoomを使用したオンラインで実施
対 応：政策委員および正副代表理事、神奈川同友会事務局
今後、神奈川同友会理事および専門家の会員の方にもご協力いただく予定です。



第48回青年経営者全国交流会 ONLINE 開催概要

日時：2020年9月17日(木)15:00～18日(金)12:00

17日分科会

18日全体会 (パネルディスカッション)

会費：3,000円

主催：中小企業家同友会全国協議会

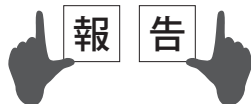
設営：中同協青年部連絡会

●全体テーマ

『われわれ青年経営者で
世界に誇れる日本の未来を創ろう!』

●スローガン

「志高く、集いし仲間と未来に挑む」
～青年部50年の歴史を紡ぎ、今こそ同友会運動と
企業経営は不離一体の実践を



横浜みなと支部

報告はコチラ

6月16日(火)午後6時00分～

テーマ：今を生きるためにどうするか、インコロナにおける取組み

報告者：エイトブリッツ(株) 代表取締役 八橋 康仁氏
場 所：横浜平和プラザホテル



横浜中央支部

報告はコチラ

6月19日(金)午後6時30分～

テーマ：経営者なら動きを止めるな

報告者：(株)ハマ企画 代表取締役 田中友尋氏
場 所：Zoomミーティング
会 費：無料



横浜北支部

報告はコチラ

6月22日(月)午後6時30分～

テーマ：支部会員さんいらっしゃい!!
お互いをもっと知り合うZoom交流会
場 所：Zoomミーティング
会 費：無料 (懇親会は別途)



たま田園支部

報告はコチラ

6月19日(金)午後6時30分

テーマ：例会報告プレミアム

コーディネーター：

合同会社イーストムーンインターナショナル 代表 卯月由美氏

パネリスト：
(株)アルファメディア 代表取締役 小湊宏之氏
(株)イークリア 代表取締役 山本満博氏
エレックス工業(株) 代表取締役 内藤岳史氏
(株)マネジメントブレーン 代表取締役 姫野裕基氏
亜洲企業集団(株) 代表取締役 丹野揚一氏
場 所：Zoomミーティング



川崎支部

報告はコチラ

6月23日(火)午後5時00分～

テーマ：ピンチはチャンスだ！コロナチャンスのつかみ方!!
～各業界ごとの“新しい世界像”を共有して一緒に考えよう～

報告者：(株)奥原商事 常務取締役 奥原誠太郎氏
日崎工業(株) 代表取締役 三瓶 修氏
(株)応用ソフト開発 代表取締役 鈴木克彦氏
場 所：Zoomミーティング



相模原支部

報告はコチラ

6月23日(火)午後6時30分から

テーマ：各組長が2020年度の野望、熱く語ります!!

報告者：M&S Atelier Japan 代表 後藤慎一氏
ザザ 代表 羽富裕介氏
クマコンサルティング(株) 代表取締役 熊澤 斉氏
(株)テクノフロンテ 代表取締役 酒巻利光氏
(株)IMARISE 代表取締役 今岡俊二氏
大和興産(株) 代表取締役 大貫真嗣氏
場 所：ぼっぽ町田 第2会議室



湘南支部

報告はコチラ

6月16日(火)午後6時30分から

テーマ：コロナショックにどう立ち向かうか！
～3社のパネルディスカッションとグループ討論～

パネリスト：

(株)セイマックス 代表取締役 移川晃司氏
(有)レントオール平塚 代表取締役 嶋田政光氏
社会福祉法人ひばり 副理事長 鈴木 暢氏
場 所：Zoomミーティング



小田原支部

報告はコチラ

6月26日(金)午後6時00分～

テーマ：ゆとり世代の経営術!?
～川の流れるように!?!～

報告者：小田原鉱石(株) 代表取締役 高橋 淳氏
場 所：おだわら市民交流センターUMECO
会 費：無料 (懇親会は別途)



【その他のセミナー】

ダイバーシティ

報告はコチラ

6月25日(金)午後6時00分から

テーマ：福祉事業所の新型コロナウイルス感染症への対応と取組み
～ピンチをチャンスに!!～

報告者：社会福祉法人ひばり 副理事長 鈴木 暢氏
(株)スマイルワン 代表取締役 星野 斉氏
(株)まちふく 代表取締役 田中博士氏
場所：Zoomミーティング



DVD販売

ビジネスセミナーVol. 1

40億円完済も見えた。
なのに、悩みができた…
波乱万丈の40億円返済の物語。
(株)湯佐和
代表取締役 湯澤 剛氏



ビジネスセミナーVol. 2

各¥8,000 (消費税込、送料180円)

人間尊重で増収増益経営
第6回
「日本でいちばん大切にしたい会社」
大賞厚生労働大臣賞受賞企業
(株)エイチ・エス・エー
代表取締役 田中 勉氏



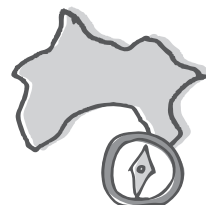
当初、4月～7月に開催予定でした、第56回経営指針作成部会ですが、9月1日（火）より下記の内容にて開催致します。
4月開催の段階で12名の定員でしたが、若干名お申込みができます。

神奈川県中小企業家同友会2020年度経営労働委員会主催

第56回（秋季・木曜コース）経営指針作成部会のご案内

プログラム概要・日時

第1講	9月1日（火）午後6～9時	自社の現状分析
第2講	9月8日（火）午後6～9時	経営の目的&労使見解
第3講	9月15日（火）午後6～9時	企業目的、事業目的、経営理念とは
第4講	9月29日（火）午後6～9時	経営方針
第5講	10月6日（火）午後6～9時	10年ビジョン①
第6講	10月13日（火）午後6～9時	10年ビジョン②、経営戦略と社風
第7講	10月20日（火）午後6～9時	長期・中期・短期・その他計画①
第8講	10月31日（土）～11月1日（日）	一泊研修会（合宿）（葉山）
第9講	11月10日（火）午後6～9時	長期・中期・短期・その他計画②
第10講	11月17日（火）午後6～9時	経営指針模擬発表会
第11講	11月24日（火）午後6～9時	経営指針発表会（ローズホテル）
第12講	12月1日（火）午後6～9時	反省会及びグループ長研修会



日時 2020年9月～12月

※詳細は右記で参照

会場 神奈川中小企業センター

横浜市中区尾上町5-80 電話045-633-5019

参加費 10万円（税込）

※資料・テキスト・宿泊代等が含まれています。
※交通費・懇親会費は各自負担です。

定員 12名（定員になり次第締切）

対象 神奈川同友会会員

（会員企業の後継者の方はお問い合わせ下さい）

留意事項

※経営指針作成部会は、1年間を持って受講が修了となります。よって、56部会終了後の57部会（2021年4月開講予定）についても原則参加となりますので予めご了承下さい。

※上記以外の方の受講可否については、経営労働委員会執行部が判断させていただきます場合があります。

※会員企業の経営幹部の方は、毎年6月開講の幹部社員研修会の受講をお勧め致します。

※経営指針を成文化する意思のある方で、全ての日程に参加可能な方とします。

（詳細は参加申込後に「確認書」と「事前アンケート」をお送り致します）

お問い合わせ先 神奈川県中小企業家同友会

横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センター3F
TEL045-222-3671 FAX045-222-3672 E-mail: office@kanagawa.doyu.jp

第32回かながわ経営カンファレンス

今回の第32回かながわ経営カンファレンスは5年ぶりに設営支部を決め、その地域で開催する事となりました。2020年1月15日（水）の理事会において設営支部の立候補を出し、2月12日（水）の理事会においてプレゼンを行った結果、2020年度は川崎支部の設営と決まりました。

また、2021年度は小田原支部、2022年度はたま田園支部、2023年度は湘南支部と4年間の設営支部も同時に決まりました。第1回実行委員会は6月10日（水）にコロナ感染症の影響でオン

ライン開催を行い、50名の参加者のもと実行委員長を選出しました。そして第32回かながわ経営カンファレンス実行委員長は窪田隆太郎氏（㈱久保田酒店社長）に決定しました。

引き続き、毎月1回実行委員会を開催し企画・運営について議論していきます。今回は分科会を5つ予定しており、その内の1つは見学分科会の企画も予定しております。

ぜひ、今から11月19日（木）のご予定を宜しくお願い致します。

日時 2020年11月19日（木）／午後2時00分受付開始 午後2時30分開会～午後8時50分開会

（基調報告・分科会・懇親会）

会場 川崎市産業振興会館／川崎市幸区堀川町66-20（044-548-4111）

会費 5,000円（懇親会付き）＊分科会は5つのうち1つを選んでいただきます。

＊参加者同士で情報交換の場となる懇親会を企画しております。

スケジュール（予定）

受付開始	午後2時00分
開会	午後2時30分
基調報告	午後2時45分～午後4時15分
分科会開会	午後4時45分～午後7時35分
懇親会開始	午後7時50分～午後8時50分

メインテーマ 「新たな時代への挑戦！」～デジタルトランスフォーメーションが社会を変える～

基調報告 ㈱ユサワフードシステム 代表取締役 湯澤 剛氏

※実施方法、会費等は新型コロナウイルスの影響で変更になる可能性があります。

ガンバレ！ニッポン！コロナに負けるな

JTBパートナー店 **トラベル GoTo キャンペーン**

GoToトラベルキャンペーンのお申込みはお任せください。

TEL:045-335-1213

株式会社 **とらべるわん** 

http://www.travel1.co.jp 神奈川県知事登録旅行業 2-397 同友会横浜支部会員

経営者のみなさまへ

伝えよう あなたの会社の思い！！

記念誌 広報誌
機関紙 … etc

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-1-12
TEL (045) 785-1700 FAX (045) 784-6902
株式会社 神奈川機関紙印刷所

Hi! Hi! Hi! 会員訪問

神奈川県小田原市東町3-12-35
<https://tokiwashouten.co.jp/>

株式会社常盤商店 代表取締役 常盤幸郎さん (小田原支部)

小田原駅方面から国道一号線を東に向かうと、見えてくる茶色い4階建ての建物が株式会社 常盤商店です。なんと法人登記したのが昭和28年。今年で68期目を迎えますが、それ以前から商いをしていた老舗酒店です。

常盤幸郎社長は3代目。大学卒業後は大手ビール会社に入社し、そのままずっとサラリーマンかも、と思っていたのだとか。ところが、26歳の時にお父様の具合が悪くなり、退職して常盤商店に入社することに…。現在は、箱根や伊豆のホテル・旅館・飲食店などへの業務用酒類販売をメインに、一般顧客への店頭販売、インターネット販売もしています。(https://tokizen.theshop.jp/age-verification)

常盤さんは、小さい蔵元を応援すること、そして自分の気に入った商品を売ることを大事にされています。そこで、休みの日には自ら全国の気になる蔵元を巡り歩いています。

「味が良いだけではだめ、お酒には作る人の人間性があらわれるから自分で確認しないと。」と語ってくれました。まだ隠れている名酒探しが何よりの楽しみなのだそうです。

〈訪問取材／ODカタリスト 本木和子〉



NEW FACE 新会員紹介

	会社名	社内役職	会員名	所属支部	入会日	事業概要	紹介者
1	田中政彦司法書士事務所	代表	田中 政彦	横浜北	2020年6月18日	相続登記、会社設立登記、不動産名義変更登記	林 充之
2	ライトムービング	代表	世安 光輝	横浜中央	2020年6月30日	引越し、不用品回収、遺品整理、荷物一時保管	志田真人
3	ピクト(株)	代表取締役	タハミド モイヌル	川崎	2020年6月30日	IT開発事業、海外投資事業、外国人実習研修生派遣事業、アパレル事業	神座磯男

2020年7月1日現在会員数：768名（全国会員数：46,266名）

会員Information ～会員皆様からの情報をお待ちしております～

住所変更

株式会社ハーバーウェルスマネジメント 代表取締役社長 荻原 潔氏（横浜北）
旧 〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-20-12 新横浜望星ビル6F
新 〒222-0026 横浜市港北区篠原町2589-1 FKコート新横浜301

編集後記

ZOOM例会に参加しましたか？ 新型コロナウイルス感染防止の為、残念ながら例会はオンラインとなってしまいました。ですが参加してみると意外と楽しい。画面越しでも久しぶりに会う方との会話は楽しいし、情報交換もできる。それになんと言っても移動時間がかかりません。仕事の合間にちょっと例会へ。他支部や他県の例会へも参加し放題！ すごく得した気分です（笑）
(有) 明和企画 野垣博文

今はまだ夢に向かう通過点 人とのご縁を大切に 自分らしく突き進む!

このままで終わりたいくない! つのる起業への想い

「この会社に勤めていたところで何かが変わるのか? 自分の生きた証が残せるのか?」
雑貨や書籍、食品などの卸売会社に勤務していた白岩圭社長は、40歳を過ぎた頃、真剣に将来を考え始めたと言う。
「このままで終わりたいくない!」という気持ちが強くなり、2013年11月、東京都町田市に雑貨の企画販売、OEM事業を手がける(株)ROXを設立した。前職でお付き合いのあった企業に独立した事を伝え、少しずつ仕事を増やしていくが、受注サイクルにばらつきがあり売上は不安定だった。
翌年、前職から関わりのある生協と取引をスタート。当時、先駆けだったフェアトレード商品(洋服、ザルやカゴなど、バングラディッシュの女性たちの手仕事を応援するプロジェクト商品)の卸を始めた。
あるとき、生協の担当者から「クローズドマーケット



一歩踏み入れたらそこは「第二の我が家」

で付加価値がつく」と、障害者の手づくり商品の取扱いを薦められた。このとき初めて障害者の方がつくる商品の存在を知る。
早速、織物や染物を製作している町田市内の施設を数箇所見学に行った。染めた糸を機械で織った製品があまりにも素晴らしく、高いクオリティに感動したことを覚えている。「何か役に立ちたい、新規性のあまるマーケットにぜひチャレンジしてみたい。」という気持ちが芽生えた。

同友会、地域団体との繋がりが助け船に!

ちょうどこの頃、地域団体の会合で神奈川同友会会員と知り合い、ダイバーシティ委員会(旧 障害者委員会)の例会に出るようになった。「俺たちが世の中を変えるんだ!」と訴えている熱い姿を見て、勉強になると思い入会を決めた。
やる気満々で取扱い始めた障害者の商品。しかし、実際には優れた手づくり商品の量産は困難を極め、織物や染め物の販売には限度があった。
このため、取引が決まっても利益率が少なく売上げが立たない状態が続き、徐々に自社の首を絞める結果となっていく。当初は自らが勇み動いていたが、苦しみながら続けることは意味がないのでは?と感じ、今では、経験を生かしたサポートを提供しつつ、できる範疇で商品を取扱っている。
現在、(株)ROXは雑貨の卸(日用雑貨、フェアトレード商品)、デザイン関係、飲食店経営(白圭)の3つの事業を手がける。
2年ほど前、美大出身でデザイン関連の職歴を持つスタッフの雇用をきっかけに、デザイン関係の仕事を受け始めた。取引先は主に、地元の加工品を製造する地元農家や大手食品メーカーなどだ。様々な団体活動に参加する中で、チラシやポスター制作、キャラクターづくりなどの注文が入るようになった。

「経営者が気軽に立ち寄れる酒処」を目指して

2019年11月、町田市に「小料理Bar 白圭(はくけい)」をオープンした。
人と接することが好きで人間関係の構築が得意な白岩社長。時間をかけて築いてきた人との繋がりを生かして、地域に根ざした仕事がしたいと思うようになった。人と人とのご縁を繋ぐコミュニティづくりや情報収集、情報発信の場としても提供できると考え、飲食店経営を決めた。
店内のこだわりは、ひとりでもふらっと来てもらえる

株式会社ROX

http://www.roxjpn.com

〒194-0021 東京都町田市市中町1-4-2
町田新産業創造センター2-1



小料理Bar 白圭(はくけい)

https://hakuhei-machida.owst.jp/

〒194-0021 東京都町田市市中町1-18-14
きよかわビル3F TEL: 042-860-6809



ように、厨房からお客様のお相手ができるようにカウンター席を充実させたことだ。
コンセプトは、板前がいるかしこまった雰囲気のレストランではなく、お母さんがつくる家庭的な料理を提供する暖かみのあるお店。今は自らが仕込みから接客までを行っているが、いずれはお料理好きでコンセプトに共感してくれる方に任せていきたいとも思っている。
「お店を持つことは夢でしたが、ここが終着点ではないと考えています。ゆくゆくは、農産物を活用した食品加工業をしたいと思っています。町田や相模原は兼業農家が多い。規格外の野菜や果物を加工して販売し、地域の雇用や障害者雇用にも繋がる場所をつくりたいと考えています。」
飲食店経営が完成形ではなく、お店はあくまでやりたいことのひとつであり通過点と語る白岩社長のさらなる野望に期待したい。

白岩 圭社長

大好きなお酒とお料理で
1日の疲れを
癒してくれる



(取材・文: (同) イーストムーブインターナショナル 卯月由美 / デザイン・レイアウト: (有) デザインスペースマジック 佐藤慎治)

彩時季 8月

橘まるだい運輸倉庫
秋元 美里
(あきもとみさと)
(小田原支部)



8月は旧暦にて「葉月」。また今年は陰陽五行では「庚子の年」。庚子の葉月の歴史的出来事は天下分け目の「関ヶ原の戦い」。庚は、あらたまり新たな形へ変化する、子年は全ての始まりなどの意味を持つそうです。
今年は現状を整え新しい視点で物事を考え積極的な心構えで取り組むことで新たな成長を迎える年だと考えます。
葉月はその昔「稲穂の成長が大切な時期」。
この8月は物事すべてピンチをチャンス! としたい今日この頃です。

【広報委員】

〔横浜中央支部〕 中林正幸、網野雅広
松村千代、堤 由里恵、今井鉄平

〔横浜みなと支部〕 野垣博文、
本田新市、川崎寛智郎、木村亮太

〔川崎支部〕 外木宏明
〔県央支部〕 岡部達彦、天野哲也

〔湘南支部〕 鈴木 大、田邊洋子
〔県南支部〕 荒岩理津子

〔小田原支部〕 小山暢宏、本木和子

〔たまた国支部〕 佐藤慎治、鈴崎治男、
馬場 宏、佐々木良司、卯月由美

表紙/photo: 中林正幸(有) マスクリエイターズ / design: 佐藤慎治(有) デザインスペースマジック

神奈川県中小企業家同友会 | 2020年8月1日発行(月刊) 毎月1回1日発行 編集責任者/中林正幸 発行:神奈川県中小企業家同友会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
同友かながわ第417号 | 神奈川中小企業センタービル3F TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672 制作・印刷/株神奈川機関紙印刷所